



2022年2月21日

各 位

株式会社 北九州銀行

ASA 北九南部の「SDGs 経営立ち上げ支援サービス」利用による 『SDGs 宣言』策定について

北九州銀行（頭取 嘉藤 晃玉）は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして、「SDGs 経営立ち上げ支援サービス」を開始しており、お客さまの SDGs に関する取り組み状況の診断と今後の課題抽出を行うことで、『SDGs 宣言』の策定に向けた支援を行っております。この度、当サービスを通じて、『SDGs 宣言』を策定されたお客様について、以下の通りお知らせします。

当行は、地域の皆さんと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 企業概要

企業名	ASA 北九南部
所在地	福岡県北九州市小倉南区長野本町1丁目6番45号
代表者	久保 秀晃
業種	新聞小売業

※ASA 北九南部の『SDGs 宣言』については、別紙をご参照ください。

2. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべき ESG 課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。



以 上

【本件に関するお問合せ先】

ワイエムコンサルティング株式会社

担当：森山 TEL：082-567-5280

株式会社北九州銀行 事業性評価部

担当：高木 TEL：082-258-9910



ASA 北九南部 SDGs宣言

当社は、「新聞販売を通じ地域の発展と安全に貢献し、お客様にプラス1の幸せを届ける企業を目指す」

という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、

地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年1月14日

ASA北九南部

代表者 久保 秀晃



重点項目(ターゲット2030)

リサイクル活動による環境配慮

新聞販売店として、資源循環を経営の重要課題と認識し、環境へ配慮した取組みを行ってまいります。また、株朝日新聞のSDGsの取組みに賛同し、環境負荷軽減に努めてまいります。

【主な取り組み】

地域の古紙やコンポビニールのリサイクル
古紙などの廃棄物量の把握



厳格な企業統治による個人情報保護

多くの個人情報を扱う事業者として個人情報取り扱いに関する厳格なルール構築及び運用や社員教育の徹底を通じてお客様情報の漏洩や不正防止に努めてまいります。

【主な取り組み】

個人情報管理のルール構築
個人情報管理に関する取組みの社内外への発信
正社員だけでなくアルバイトへの教育



対話による地域貢献

地域の新聞販売店として、事業が地域に与える影響を把握し、地域やステークホルダーの皆さまとの対話を通じて地域貢献及び地方創生に寄与する活動を行ってまいります。

【主な取り組み】

新聞販売店での地域特産品の販売
地域のインフラ事業としての役割認識



働きやすい職場環境の整備

社員の健康維持と一人ひとりが能力を十分に發揮できる働きやすい職場環境の整備に努めることで、差別やハラスメントへの対応、人材の多様性に貢献してまいります。

【主な取り組み】

差別やハラスメントへの対応を就業規則への明記
定期的な社員との対話の場を創出
健康診断の実施



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。